

令和4年 第6回 武豊町教育委員会 会議録

開催日 令和4年 6月9日(木)

場 所 武豊町役場 全員協議会室

出席委員の氏名

教 育 長	加藤 雅也		
教育長職務代理者	小藤 省吾	委 員	永田 淑子
委 員	堤田 綾子	委 員	久田 徳彦

出席職員の氏名

教 育 部 長	糸山 英巳	次長兼学校教育課長	榊原 全伸
生涯教育課長	伊藤誠一郎	スポーツ課長	田中 孝往
町民会館事務長	藤井 信介	歴史民俗資料館長	神谷 芳美
中央公民館長	内田 大介	生涯学習課課長補佐	西川 正洋
町民会館事務長補佐	栗田 宗広	スポーツ課課長補佐	石川 恭太
給食センター所長	青木 隆	学校教育課課長補佐	藤井 千絵
学校教育指導主事	岩田 圭司	学校教育指導主事	神谷 俊輔

：欠席者

1. 開会 午前9時30分

2. 開会宣言並びに第5回定例会 会議録の承認

(教育長) 出席委員3名を確認し、会議の成立及び第6回定例会の開会を宣言する。

(教育部長) 次に前回の会議録のご承認をお願いします。会議録につきましては事前にお渡ししておりますので、すでにご確認いただいていると思います。この会議録について、ご意見、ご質問等あればお願いします。

《意見なし》

(教育部長) 特にご意見等もないようですので、前回の会議録は承認とします。会議録への署名と押印は、この会議が終わりましたら、担当がお願いに行きますので、よろしくお願いします。

(教育部長) それでは教育長報告をお願いします。

3. 教育長報告

- 5月12日(木) ・ 定例教育委員会
・ 県町村教育長総会 (三の丸庁舎)
- 5月13日(金) ・ 富貴中 学校訪問 (永田、小藤委員)
- 5月16日(月) ・ 全国町村教育長会 (東京)、17日まで
- 5月19日(木) ・ 多忙化解消策定プラン委員会
・ 知教協

- 5月20日（金） ・交通少年団任命式
- 5月21日（土） ・校長教委管理職会
- 5月26日（木） ・公民館まつり
- 5月29日（日） ・緑丘小学校訪問（堤田、久田委員）
- 6月 6日（月） ・教えて津田さん（町民会館）
- 6月 6日（月） ・町学校運営研究会
- 6月 6日（月） ・表敬訪問 緑丘小6年
自動車リサイクル ポスターの部全国最優秀賞
- 6月 7日（火） ・町家推協総会
- 6月 9日（木） ・町定例教育委員会
- 6月 9日（木） ・学校予算ヒアリング

（教育部長） 議事進行を教育長にお願いします。

4. 議 事

（教育長） 本日の議事は3つあります。最初は、議案第 14 号です。事務局お願いします。

議案第 14号 武豊町学校給食センター運営審議会委員について(案)

（給食センター所長） 資料1について説明（本年度、新たに8名を指名）

（教育長） 本案を承認される方は挙手をお願いします。

<全員挙手>

（教育長） 本案を承認可決することといたします。

（教育長） それでは議案15号についてお願いします。

議案第 15号 武豊町いじめ問題専門委員会委員について(案)

（指導主事） 資料2について説明(本年度1名が新任)

（教育長） 本案を承認される方は挙手をお願いします。

<全員挙手>

（教育長） 本案を承認可決することといたします。

（教育長） それでは議案16号についてお願いします。

議案第16号 武豊町点検評価委員会委員について(案)

(指導主事) 資料3について説明(本年度3名が新任、3名が再任)

(教育長) 本案を承認される方は挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案を承認可決することといたします。

(教育長) それでは議事を終了し、進行を教育部長をお願いします。

(教育部長) 報告事項に移ります。

5. 報告事項

(1) 令和4年6月定例議会一般質問要旨について

(教育部長) 当日配付資料の説明

教育委員会に関するものとして「エコスクールプラス」「物価高騰における学校食費の問題」「屋内温水プールの活用」「子どもの読書活動推進に係る町立図書館の在り方」がありました。

(2) 学校の近況について

(指導主事) 各校の近況

林間学校の予定について 等

(3) 第27回 武豊町絵画展事業報告

(町民会館事務長補佐) 資料4について説明

全体出品数 166作品

入場者数 895名(6日間) 4月19日(火)~4月24日(日)

(4) 当面する行事予定について

(指導主事) 資料5について説明(6月~9月)

6. その他

(1) 町民会館より

(町民会館事務長補佐)

・ゆめプラ通信 等

(2) スポーツ課より

(スポーツ課課長補佐)

・屋内温水プールの利用状況について

(3) 生涯学習課より

(生涯学習課長)

・公民館まつり実績報告について

(教育部長) それでは、教育委員さんからお気づきの点があればお願いします。

(教育委員)

武豊町の地域振興券が自宅に郵送されましたが、当日不在のため、受け取ることができませんでした。不在通知を見ると、当日再配送を希望するか、別の日に郵便局へ直接取りに来るかが記載されていました。

後日、郵便局の方に話を聞くと、配送当日に、直接郵便局へ取りに来る人も何人かいるとのことでした。そのような人は、おそらく不在通知をしっかりと読んでいないのではないのでしょうか。

私の仕事の関係でも、「指示書を読まない人」「じっくりと考えない人」を目にすることがあります。そのような方を見ると、考える習慣が身に付いていないのではないかと思うことがあります。

そのような思いの中、先日、「学校訪問」として富貴中へ行きました。授業の在り方が、教師主導の一斉授業から、子どもを主体とした授業へと変わったことを改めて実感しました。話し合い活動では、多くの子が問題について思考し、自分の考えをまとめて、友達と積極的に関わっていました。アクティブラーニングという言葉に表されているように、このような「考える」授業を進めていくと、日本人は今以上に「自分で考える」ようになると思います。これからも、よりいっそう授業が充実する取組をしてほしいと願います。

(教育委員)

- ・ 知り合いの保護者から、先日武豊中で行われた林間学校の話を知りました。天候の関係で若干内容の修正はあったとのことですが、ほとんど計画どおりに行うことができ、とても楽しかったと子どもが話をしていました。今の中学1年生はコロナ禍の影響で、小学5年生のときに泊を伴う林間学校ができなかった子たちです。そのような子たちが、宿泊行事を通して仲間と協力し、一つのことを作りあげたことは、この上ない喜びだったことでしょう。その子が、両親に向かって林間学校の思い出をたくさん話したことはその証左と言えます。このような体験をこれからも実施できることを願います。
- ・ 「学校訪問」として緑丘小へ行きました。電子黒板、タブレット型端末、ノート等の使い分けがどの授業もできていました。様々な工夫を凝らして授業の流れが構成されていたことで、子どもが集中力を持続させて授業に臨んでいました。また、発言が苦手な子もタブレット型端末を使って自分の意見を送信するなど、個に応じた支援が行われていました。多様な個に対する多様な支援の実施は、かなりの労力がかかると思いますが、それを実施している学校関係者の皆様に感謝いたします。

(教育委員)

- ・ 距離を保ち会話を控えればマスクを外すことも可になりました。大学では対面の授業が始まっています。若者の間では、1.5倍速で動画を見ることが流行っているそうです。世の中は「変化」をしています。

先日、「学校訪問」として緑丘小へ行きました。どの教室も空調機器が整備され、多くの照明がLED化されていました。また、教師は電子黒板を、子どもたちはタブレット型端末をそれぞれ活用していました。学校も「変化」をしているということを改めて感じました。このような「変化」は、住んでいる地域で差が出ないことを願います。市町村、都道府県の違いはあれども、同じ日本に住む子どもです。教育の格差がつかないように学びの機会が与えられるようにしたいものです。

- ・ 先日、中学生のときの日記を読み返すと、「学校訪問」についての記載がありました。そこには、「偉い先生が授業を見に来た。近づいてくる。心臓がドキドキ」と書かれていました。「学校訪問」は、子どもたちにこんなにも影響を及ぼしているということを改めて実感しました。

さて、「学校訪問」では、緑丘小の6年生の子たちが、ぴんと手を伸ばしたり、積極的に友達と話し合ったりしていました。一生懸命授業に臨んでいる子どもの姿が印象に残っています。授業で見られたような主体性は、将来の日本を担う礎になると考えます。このような素晴らしい子どもたちを育ててくれた武豊町の関係者の皆様に心から感謝をいたします

(教育部長) ありがとうございます。以上をもちまして定例教育委員会を閉じます。

(一同) ありがとうございました。

令和4年 月 日
署名

.....
.....
.....
.....
.....

作成者.....岩田 圭司